

今年も二十四日盆を

「宿場一夜夢街道」で盛り上げましょう



◇お元気で過ごしてですか

異常に暑いと感じられる今年の夏、皆様には如何お過ごしでしょうか。全国的には、熱中症で多くの高齢者が救急搬送されたり、死亡されたりしているようです。中には家の中にいても発症する例がかなりあるようです。

畑仕事や草引きなど戸外での作業は、日中を避けて涼しい時にしたり、家の中でも風通しをよくして、体温の上昇を防いだりすると共に、一日一リットルを目安にして、こまめに水分補給に心がけて下さい。(出来ればごく少量の食塩を加えたものやスポーツドリンク等で)

◇二十四日盆の盛り上げを

さて古市の八月のイベントは、二十四日の地蔵盆です。当番町の横町では、造り物もほぼ出来上がり、愛宕神社に奉納する松明も、時間を遅らせて辺りが暗くなつてから点火する等、改善をする方向で検討されているようです。

一昨年・昨年とパワーアップ事業として取り組んで頂いた二十四日盆を盛り上げるための「宿場一夜夢街道」の取り組みを今年も自治会あげて進めて下さいますようお願いいたします。



昨年のキャラリーの例：1

◇具体的には次のとおりくみを

①一昨年作って頂いた、古市焼の風鈴を、軒先などに吊るして下さい。

②昨年、風船を使つて作製した灯りや、

一昨年の竹の灯り等を点灯して下さい。

③夕顔等の植物を軒先などに出して、ライトアップ等で目立つように工夫して下さい。



夕顔と灯りの例

④街角キャラリーを可能な限り多くのお家で実施して下さい。

⑤各町では、昨年度作製した縁台を適当なところに配置して、祭りに参加された方が腰かけて休めるように配慮して下さい。

⑥各町では、「宿場一夜夢街道」の看板を適当なところに配置し点灯して下さい。

等々、それぞれのお宅や各町で、今までの経験を生かした取り組みで、古市の夏祭りの一夜を、観客の皆さんと共に、楽しみながら盛り上げて下さい。



昨年のキャラリーの例：2

「ふれあいカフェ」が一カ月経過しました

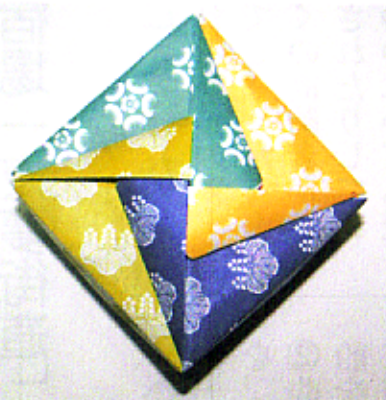
先月六日に店開きをした「ふれあいカフェ」は、週二回開いて、七月中には計八回開店しました。毎回二桁の方々に来て下さり、特に寿会がお世話下さった回には二七人の方が来て下さった様です。また、天神祭の後では、臨時に子ども達を招待してのティタイムを持たれたそうです。七月に来て下さった方々の延べ人数は一六一人に上ります。(天神祭の日の子どもたちを除く) コーヒーや茶葉等も運営協力金で十分賄えていて、僅かですが協力金の一割を光熱水費として自治会に納めさせて頂きました。



ふれあいカフェでの談話風景

七月の最終日の三十日、閉店後第三回の夢会議を開催して、一カ月の経過と反省や感想を話し合いました。出された主な感想や意見の概略は次の通りです。

・参加者数を見ればまずまずの出発である。来て下さればよいのにと思う方たちの来店が無い。週二回は多すぎるのではないか。午後一時～三時は、暑い最中であるから時間変更も考慮する必要がある。火曜日と金曜日ではなく、一回は日曜日にするお勤めの方も来られるのではないか。現在の担当者決め方では、役員や会員として重複しているため何度も回って来る。等々の意見や感想が出て、五時



過ぎまで約二時間にわたって話し合いましたが、開催日や時間によって変更しようと言うことになりました。従って、八月の「ふれあいカフェ」は、下の表の様に開きます。ご覧頂くと分かるように、三日と六日は、お茶の合間に興味のある方を対象に折り紙で作る小箱(左の写真)の折り方を吉竹民生委員が説明します。十日と十三日は、お盆休みにします。二四日は地蔵祭りにあわせて、午後六時三十分～八時三十分の二時間を、納涼カフェとして開催します。八月一日に、自治会で冷蔵庫を買って頂きました。冷たい水も提供できます。今月も、ぜひ大勢の皆様がご参加下さいますよう担当者一同期待し、お待ちしております。

8月のふれあいカフェ開催日

曜日	連絡事項	担当
3 火	折り紙の小箱作り①をします	愛育班
6 金	折り紙の小箱作り②をします	華やぎ
10 火	お盆休みにします	
13 金	お盆休みにします	
17 火		PU委
20 金		寿会
24 火	納涼カフェ午後6時30分より	有志
27 金		自治会
31 火		民生